



# のびのび

No.87

2010年6月1日発行

発行所：医療法人ふるかわ医院

〒619-0221

京都府木津川市吐師宮ノ前15-18

Tel/0774-75-265 fax/0774-75-2650

予約専用電話☎0774-75-2652

## 小児救急教育セミナーの出席



5月30日は、京都小児救急教育セミナーに参加しました。

救急医療の最新の知識について講義を受けてきました。化膿性髄膜炎は、年間発生数は1000人で死亡率は5%、早期診断や治療は難しく血液検査などを行っても見逃す危険性は高い、抗菌剤へ耐性をもつ菌が増えている、ワクチン接種で髄膜炎の8割は予防できるのでワクチン接種をすすめること、でした。

小児救急現場における医事紛争では、救急診療は患者との信頼関係がないため、結果が悪い場合に紛争につながることが多い、裁判所は医学的判断能力に乏しく・・・、でした。

最近の医事紛争をみていると、どうしてこれが裁判になるのか？どうして医者側が敗訴になるのか？と思える事が多い。その結果、紛争になりやすい救急、産科、外科の医師は減っている。今のままでは、日本の医療は崩壊する。一度壊れないと、元には戻らない勢いだ



## 予防接種のあれこれ・・・

インフルエンザワクチンや小児肺炎球菌ワクチンなど子どもたちに必要な新しいワクチンが、次々に発売されています。しかしながら、一部の市町村で助成がありますが、現在のところ任意接種で料金は自己負担であり高額です。

接種率向上、任意接種ワクチンの助成、すべてのワクチンの定期接種(無料)化のために活動していきたいと思います。

助成や定期接種化までの間は、“子ども手当をワクチンへ”・・・どうでしょうか？

\* 日本脳炎ワクチンが積極的勧奨になりました。厚労省の厚生科学審議会でこの春から日本脳炎ワクチンの第一期(3か月から7歳半未満、3回接種)の積極的勧奨が答申されました。これからの季節、ぜひ受けておきましょう。尚、7歳半過ぎてるのにまだ1度も日本脳炎ワクチンを受けていない、または途中までしか受けていないなどの人はご相談下さい。

\* MRワクチンも忘れずに・・・1歳になったら！就学前年の児！中学1年生！高校3年生！

